

「2020年3月ダイヤ改正による要員等について (乗務員関係)」に関する業務委員会を開催！

2月13日、地本は「2020年3月ダイヤ改正による要員等について(乗務員関係)」について関西支社と業務委員会を開催しました。参加者は、組合側は柳楽副委員長、今田組織部長、西教宣部長、渡邊組織担当部長、笹田業務部長。会社側は、廿樂人事課課長代理、高橋運輸課課長代理、毛利車両課課長代理、岡本人事課係長でした。

1. 実施内容

2020年3月ダイヤ改正に伴い、乗務員行路及び乗務員関係各所の要員体制を見直す。

2. 実施箇所

新幹線鉄道事業本部 東京第一・第二運輸所、名古屋運輸所

関西支社 大阪第一・第二運輸所

3. 要員関係等

(1) 改正要員(2020年3月ダイヤ改正要員)

	運転士	車掌
東京第一運輸所	+1	+4
東京第二運輸所	+1	+4
名古屋運輸所	0	0
大阪第一運輸所	+1	+3
大阪第二運輸所	+1	+4

会社：改正要員は、昨今のお客様のご利用状況やこれに伴う臨時列車の設定規模を踏まえて一定規模の臨時列車分を含めて要員整理を行ったものである。

組合：これで休日出勤はなくなるのか。

会社：休日出勤については精査中である。

基準人員は今年度や昨年度の臨時列車の実績を含めて来年度の臨時列車のボリュームを想定して、この要員でいいとご提案している。

組合：今年は失敗している。休日出勤がなくなるように要員を付ける。

(2) 2020年3月ダイヤ改正 車両計画現改比較 (2020年3月14日改正)

会社名	東海会社				
編成	G	X	C	(T)	計
現改					
現行	45	80	7	(1)	132 (1)
改正	51	80	0	(1)	131 (1)
増減	6	0	-7	0	-1

- ①改正に伴う編成数G編成プラス6編成、C編成マイナス7編成となっている。
 ②X、T編成は増減なし、総編成数132から131編成となる。
 ③N700S編成投入計画は、2020年度中に12編成を投入する計画をしている。

(3) 検修業務量 (令和2年2月13日)

1. 仕業検査 (指定本数)、申告処理及び折り返し本数等

種別	仕業検査	申告処理及び折り返し本数等	
		昼	夜
箇所			
東京駅		63	37
東京仕業検査車両所	33	14	5
三島車両所	5	0	6
静岡駅		0	2
浜松駅		0	1
名古屋駅		0	2
名古屋車両所	8	7	8
大阪仕業検査車両所	23	20	12
新大阪駅引上		16	10
新大阪駅		11	13

* 静岡駅、名古屋駅に電留 (柚木、名古屋) 分含む

組合：新大阪駅引上の本数が昨年より減っているが何故ですか。

会社：車両運用の都合で減っている。この数字は基本の運用表に基づくものなので、今後は臨時が入って来れば違う。

組合：基本ダイヤという事で、臨時が入っていないということですか。

会社：実際の1日の仕業や申告の本数はもっと多い数です。

組合：東京、新大阪の臨時列車を含めた昼の折り返しの最大本数は。

会社：データーを持ち合わせておりません。

組合：東京、新大阪の今年度の最大本数は何本ですか。

会社：実績としては手元にはなく、一般的にお示ししていないのでわかりかねますが、折り返し本数は増える可能性はあると言えます。

組合：1時間に定期4本、マックス臨時8本、ほぼ毎日臨時が走っているということで、折り返し本数はこんなものではない。

会社：安全等には配慮し無理のないようにしています。

組合：今は手元にないけど、後で教えて頂けるのか。

会社：お伝えする気はありません。

組合：伝える必要はないと、今は分からないとは違う。

会社：データは持ち合わせて無いですし、一般的にお示しはしていません。

組合：今年度のマックスを調べたら分かることで、教えてくれたら良いだけ、それも言えないのか。

会社：お示しはしておりませんし、する必要はない。

会社は、誤魔化しの業務量で誤魔化しの要員配置！！
実際の業務量に見合った要員確保とゆとりある作業時間を確保しろ！
このままでは、現場社員は焦り、疲労が蓄積し、ヒヤリハットやヒューマンエラーが多発する！！

2. 交番検査（令和2年度：年間）単位：編成

編成	業務量
J・G・X・T	1, 374

- ① 稼働日は229日
- ② 白日は16日間

3. 台車検査（令和2年度：年間）単位：両

編成	業務量
J・G・X	976

- ① 台車検査施工編成数は60編成（1編成は浜松で施工）
- ② 白日5日間